

表題	ELEMAX（電気式取鍋加熱装置）	番号
		炉技-1
CO ₂ 削減効果	00t/年（年稼動000時間で算定）	
	従来比 17.6～24.1% 削減	

1) 改善内容

金属溶湯を搬送又は注湯する取鍋は、一般的に溶湯を取鍋内に注入する前にガス、灯油等を燃料として燃焼バーナーにてフレイムを取鍋内に向け加熱するのが一般的である。燃焼式は絶えず高温の排ガスを排出し、周辺への騒音、温度上昇等環境を著しく悪化する原因となっており、エネルギー効率も15%程度でした。

弊社が開発した電気式取鍋予熱装置は、騒音は発生せず、装置自体からの排熱はほぼ押さえられ、エネルギー効率も70%程度まで向上します。

2) CO₂削減量試算

バーナー燃料毎の試算

灯油バーナー比 17.6% 削減

LPGバーナー比 20.0% 削減

都市ガスバーナー比 24.1% 削減

3) 適用の条件、付随効果等

現場での騒音ゼロ、排ガスゼロ、良好な作業環境が得られます。

失火等への配慮、見張り等の必要がありません。

タイマー運転等で、早朝出勤者を必要としません。

設定温度に合わせてPID制御で無駄なエネルギー消費を抑えます。

製品紹介

ELEMAXは完全オーダーメイドでお客様の取鍋にジャストフィット。

お客様の仕様電圧により鉄換算で以下の取鍋に対応します。

200V電圧で約1トン取鍋まで

400V電圧で約2トン取鍋まで設計可能

昇温時間 約2時間

取鍋内温度 MAX1,200℃



【発行】

日本ルツボ(株) 工業炉技術部